



宇都宮から市民、
全国に向けた
アンテナショップ



当所は、宇都宮市と共同で、宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」を11月7日（土）、オリオン通り（江野町）にオープンしました。宮カフェの基本的なコンセプトは、「宇都宮市の誇れる地域の商品などを一堂に集め、「その良さ・素晴らしさ」を多くの人々に再認識してもらうこと、同時にそれらを効果的に活用し、「本市ならではの暮らし方」などについて提案、発信していく」というものです。一般的にアンテナショップと言えば、東京の繁華街に店舗を構え、地元の特産品などを置いて、都市部の人たちに地方の良さをアピールするのが通例ですが、宮カフェは宇都宮から市民や全国に情報発信していく点で全国でも新しい試みとなっています。建物は3階建てで、店舗は1、2階の約330平方メートル。江野町のオリオン通りに面した店舗を活用しました。通りを挟んだ向かい側には、「オリオンスクエア」があり、広場で繰り広げられるさまざまな

イベントとの相乗効果も狙っています。宮カフェ事業は宇都宮市の「宇都宮ブランド戦略」の中心的事業に位置付けられています（宇都宮ブランド戦略、その具体的プロジェクト「宇都宮ブランド」は6ページで紹介）。宇都宮市の地域ブランド力を高めていくために、さまざまな取り組みが始まっていますが、宮カフェはそれらを店舗として具体化し、各種情報発信の拠点にしようというものです。

地場産農産物や食材、
名産などを一堂に



営業を始めた店舗は、1階が「@miya マチナカ」こだわりマルシェ。ろまんちっく村を運営する「ファミリーズ・フォレスト」が経営母体です。店舗内には、同社の新事業である「@agriスタイル」をコンセプトにした①マルシェ&デリカ ②スローフード カフェ ③ブランドマルシェ ④ろまんちっく村 オリオンサテライトの各コーナーが常設されています。

その日の朝に採れた新鮮な地場産の野菜や農産物、さらにそれらの加工品、名産品、伝統工芸品などを一同に集めました。ここに来れば宇都宮市の誇れる地域の各種商品がいつでも手に入る「ギャ



1階店舗イメージ



特集1 宇都宮アンテナショップ

宮カフェ開店!!

宇都宮ブランドの発信地に 中心市街地の賑わい創出

宇都宮アンテナショップ「宮カフェ」が、11月7日、オリオン通り（江野町）にオープンしました。この事業は当所と市が共同で進めてきたプロジェクトで、国と市の補助を受けて当所が運営にあたります。1階、2階それぞれにユニークな店舗が営業を開始しました。今後、中心市街地の活性化、市の地域産品の認知度の向上など、複合的な設置効果を目指していきます。今回は、そんな宇都宮の新たな情報発信拠点「宮カフェ」を紹介します。



【お問合せ】地域振興部 ☎028-637-3131
【営業時間】午前10:00～午後9:00(不定休)



2階店舗イメージ

ラリーショップ」になっています。また、ろまんちっく村を上手に利用するための各種情報発信機能、コーヒーやフレッシュジュース、ヘルシーなランチなどを楽しめるカウンタースタイルのカフェコーナーも設けました。「マルシェ」とは市場のことですが、農産物や食材を買いに来る近所の人たち、レストランに食事に来る人たち、オリオン通りやオリオンスクエアに集う若者たち、市外からの観光客など、さまざまな層の人々が、ここで出会い、交流を深める「みんなの広場」をイメージしていますが、同時に中心市街地活性化も狙っています。

地場産食材を使う
おしゃれなイタリアン



2階はレストラン「プチ・プレリ」。イタリアンピッツァスタイルのレストランです。「パン

ドラの箱」「リトルバイレツ」「牛楽」などを経営する「オノカンパニー」が運営を手掛けています。地元の食材をふんだんに使い、おいしくおしゃれ、さらにリーズナブルなメニューを構成。味の追求はもちろん、地場産食材を使用することによる地域おこしも視野に入れています。

また、ランチタイムには女性をターゲットにした見た目も美しいこだわりの料理、ティータイムは、手作りケーキやドリンクバーを用意。学生や女性層に親しんでもらえる喫茶店です。そして、夜は豊富なピッツァメニューとお酒というように、それぞれに違った楽しみ方ができるように工夫されています。特に夜は、アルコール飲み放題+ピッツァによる食べ放題で1980円と、かなりお得感のある価格が設定されています。ピッツァスタイルのメニュー以外にも、地元素材を手間をかけて料理した一品料理や各種デザート、カクテルの街宇都宮にふさわし

く、アルコールメニューも充実させました。パーティーやイベントでの利用も想定しており、ジャズの街宇都宮らしくジャズの演奏やスポーツバー、ものづくり教室といった幅広い活用を考えています。

食事や買い物を楽しんでもらえるように、1階、2階を一体的にとらえ、力を合わせてオリオン通りを盛り上げていく方針です。施設全体の運営を担当する当所地域振興部の吉成俊夫副参事は「地域資源を十分に活用することで集客を回り、通行量・来街者の増加、空き店舗の減少など、さらには事業成立性の確立を目指していきたいと考えています。」

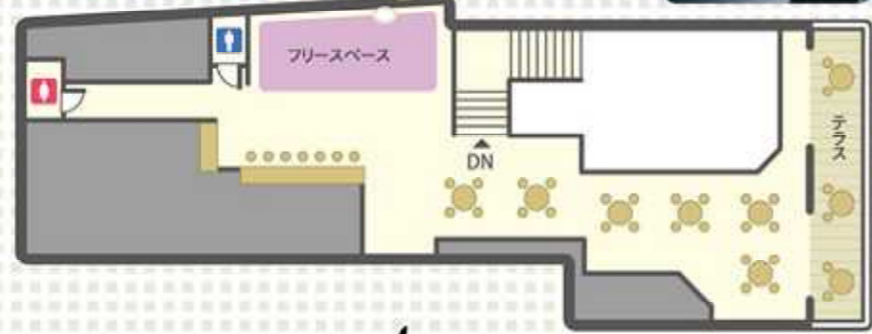
また、アンテナショップ宮カフェを、あえて市内に置くことで、宇都宮の良さを市民に再認識してもらおうとともに、市外から来た人たち、さらには全国にも発信していく場所にしていきたいと思っています」と、今後の方針を語っています。

Floor map

フロアマップ



フリースペースではジャズ等の演奏を予定



2F *Petite Prairie* フラプリ
ビュッフェレストラン「プチ・プレリ」



〈ブランドマルシェ〉
ギフト各種、銘菓名産品、地域工芸品等の販売



〈マルシェ&デリカ〉
新鮮野菜、果物、花、加工品から
シェフズデリカ等の販売



1F *@miya* マチナカ こだわりマルシェ
@miya マチナカ こだわりマルシェ



〈スローフードカフェ〉
お惣菜、弁当、フレッシュジュース、
スイーツ等の販売

ビュッフェレストラン「プチ・プレリ」

(有)オノ・カンパニー 小野真一社長の話

>>> オリオン通りを活性化

イタリアンビュッフェのレストランです。夜の食べ放題、飲み放題で1980円(ビール、ワイン、カクテルのアルコールももちろん込み)という価格は、かなりお得感があるのではと思っています。新鮮で安全な地産の素材を使って、本格的なイタリアンを提供します。宇都宮ブランドであるカクテルなども333種類と充実させています。また、ランチにも力を入れていますので夜とは違った楽しみ方もできます。

オリオン通りが今、元気がないと言われておりますが、この店が拠点になって活性化が進んでいってほしいと思っています。

たくさんのお客様に来てもらって、お客様同士のコミュニケーションも図れるようにしたい。薄利多売の精神で頑張ります。

イベントができるスペースがあるので、ジャズの演奏などを行い、ストリートで演奏している若い人も巻き込んで、楽しい雰囲気をつくりたいですね。1階と連動したスポーツバーのようなものもいかもしれませんね。人数が膨れ上がったとしても、すぐ前はオリオンスクエアですから、いくらでも吸収できますし。

ここが起爆剤になって中心市街地の活性化が進み、オリオン通りの空き店舗が



すべて埋まるくらいになれば夢見です。行政とも手を取り合って、後に続く人たちのビジネスモデルをつくるつもりで取り組みます。

☎ 028-666-8785

🌐 <http://www.os-ono.com>

@miya マチナカ こだわりマルシェ

(株)ファーマーズ・フォレスト 松本 謙社長の話

>>> 宇都宮の特産品はここで

店では地産の新鮮な朝採り野菜などの農産物も販売しますが、それだけではなく、お惣菜をはじめとした安心な食材全般から、特産品・名産品も多数置く方針です。その中には、宇都宮ならではの黄ぶな、宮染め、ふくべ細工といった工芸品も含まれます。

ここに来れば、宇都宮の良さを観光客にもPR出来て、そればかりではなく、地元の人に喜んで毎日使ってもらえるような品揃えは勿論、居心地の良い店舗にしたいと思います。

また、地元のプロスポーツチームの

関連商品やPRを含めたバックアップなども行い、買い物だけでなくさまざまなジャンルの方たちが自然に交流できるように、みんなで一緒に宇都宮を盛り上げていけるようになればうれしいですね。

1階の農産物を2階のレストランに供給したり、レストランのお客様が1階での買い物を楽しむなどの相互連携や、オリオンスクエアでのイベントとコラボレーションさせるなど相乗効果も期待しています。

中心市街地を活性化し、賑わいを取り戻すためのお手伝いをしたい、という



のは、私たち出店者の共通した願いです。やるからには、その目的に向けて協力し合いながら、努力を惜しまないつもりです。

☎ 028-666-8938

🌐 <http://www.at-miya.com>